

発行／小諸市公民館
編集／館報編集委員会
〒384-0801
長野県小諸市甲1275-2
TEL 0267-23-8880
FAX 0267-25-2224



夏休み講座 8/4④ 『遊びながら野生の力を呼び覚まそう!』開催しました!!
普段使うことのないナタやのこぎりを使って竹串を作り、捕まえたイワナを焼いてがぶり!野生の力が蘇ったかな♪



◆内容

p.16 第37回小諸市公民館まつり
～17 【ご案内】9・10月公民館講座

p.18 『ぼくとわたしの作品』(東小学校)

p.19 『人ひと』(糠地区 税所康貴)

p.20 『今支館・分館では』(和田分館)
【お知らせ】第34回小諸市民音楽祭

p.21 公民館報関係者研修会
9月小諸市文化会館スケジュール

今年の「中秋の名月・十五夜」は9月21日(火)。お天気が良く、薄とお団子を飾って、見事な月を眺められると良いですね。
9月に咲く花や樹木は?スマホで調べたら、コスモス、キンモクセイ、スイレン、ハス、サルビア、リンドウ、シオンなど他にも沢山あります。野山に出かけ自然を満喫したいものです。コロナ禍で制約の多い生活が続いていますが、ワクチン接種が完了し、安心安全な生活が送れるようにと願うばかりです。

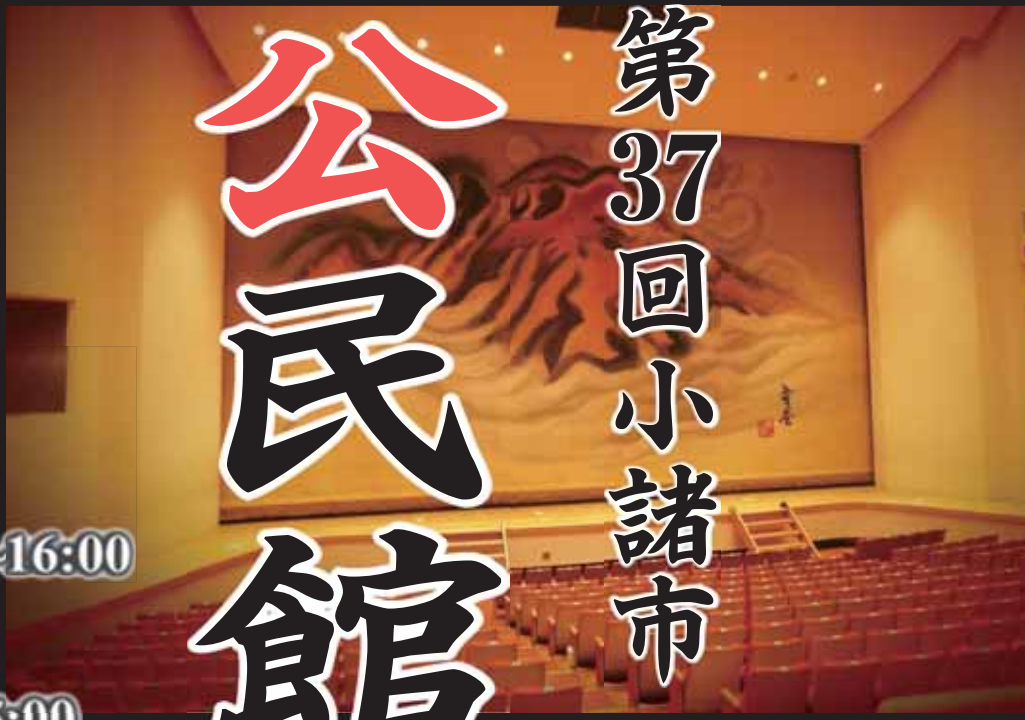
編集委員 大矢 文子

無病息災を願う食する正月の七草に対して、萩、桔梗、葛、ふじはかま、おみなえし、すずな、すずしろ、薄、撫子は眺めて楽しむ草花「秋の七草」とのこと。

夏の名残、残暑厳しい日が続くようですが、9月は暦の上では「秋」です。

9月1日(水)は「防災の日」。今年も各地で災害が発生しました。季節を問わず防災を考え行動することが大切です。ハザードマップや避難場所の確認、防災用グッズの準備も重要です。日頃から食料品、水、医薬品、日用品等のストックも必要です。





第37回小諸市

公民館まつり

10/9 (土) 9:00~16:00
10 (日) 9:00~15:00



3年ぶりに
公民館まつり開催



第37回 小諸市 公民館まつり 開催のお知らせ

小諸市公民館では、「小諸らしい」地域文化の発表の場として公民館まつりを開催します。

※詳細は10月号でお知らせします。

開催日時 10/9 (土) 9:00~16:00
10/10 (日) 9:00~15:00

場所 小諸市文化センター (小諸市甲1275-2)
内容 作品展示/ホール発表/
小諸もろもろ塾 (実演・体験コーナー) など

※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更が生じる場合があります。

第37回小諸市公民館まつり

小諸もろもろ塾 参加者募集!

大好評の体験コーナーが今年も登場!新しい自分を発見できるかな

※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更が生じる場合があります。



【ヨガ】

10:00~11:15

定員 5名

【廃油石鹸作り】

11:00~12:00

13:00~14:00

定員 各10名

【太極拳】

11:00~12:00

定員 6名



【單手ホルダー作成】

9:00~12:00

材料費 100円

定員 20名

【フラダンス】

13:00~14:00

【手話ダンス】

10:00~14:00

定員 20名

【そば打ち】

1回目 10:00~12:00

2回目 13:00~15:00

定員 各12名

【スポーツウェルネス吹矢】

10:00~12:00

参加費 100円

材料費 1,000円/持ち物

エプロン、三角巾
そばの持ち帰り容器

【大正琴】

10:00~11:30

定員 15名

【マジック】

13:00~15:00

定員 10名



【ハーブ体験】 ハンドトリートメント・ハーバリウム作りほか

9(土) 9:00~16:00 / 10(日) 9:00~15:00

材料費 500円~1,000円



定員のあるものについては、9/8(水)から 申込開始 (先着順)

※定員に余裕がある場合は、当日参加可能です。

申込みは、平日9:00~17:00。公民館窓口及び電話・FAX・インターネットにて受付。

小諸市文化センター 電話 0267-23-8880 / FAX 0267-25-2224

9・10月 公民館講座

小諸市文化センター 電話 0267-23-8880

FAX 0267-25-2224

※こもろ女性の家の講座は性別を問わず受講可能

申込みは平日9:00~17:00。申込み多数の場合は、初めての方を優先とし公民館にて責任抽選いたします。

また、申込み少数の場合や新型コロナウイルス感染拡大防止のため講座が中止や変更になることがあります。



公民館講座 小諸市星空観望会

~ 土星の環を見よう ~

【講師】天文同好会 流天

◇日 時 9/25(土) 19:30~21:00

◇場 所 小諸高原美術館・白鳥映雪館

※曇天・少雨の場合は館内・雨天中止

◇定 員 10組以内 (25名まで)

◇参加費 無料

◆申 込 8/30(月)~9/10(金)



こもろ女性の家 多肉植物の世界

多肉植物との付き合い方を現地で学びます

【講師】錦玉園オーナー 児玉 賢一

◇日 時 10/12(火)

10:00~12:30

◇場 所 錦玉園 (現地集合)

◇定 員 15名

◇参加費 1,000円 (寄せ植え体験他)

◆申 込 9/22(水)~30(木)





東 小 学 校

「初めての田んぼ学習」

五年一組 ^{くほ}久保 れみは



五年生では、お米作りについて学習しています。お米作りに伴う様々な体験をしています。その中で土の固さや水の温度に気付いたり、田んぼで泳いでいるアメンボやカエルも観察することができました。初めて田んぼの中に素足で入り、どろどろの状態で「あーっ！」「抜けない！」「うわー冷たい！」という声が田んぼの中に響きました。どろの感触に次第に慣れてきて楽しく田植えをすることができました。田植えの方法は、同じ間かくでひもを張り、そこに丁寧に植えます。この作業は自分が想像していたよりも難しかったです。田植えの楽しさと苦勞を知り、お米の大切さを改めて感じました。初めての田植えは今まで何気なく食べていたお米に対しての価値観が変わった学習になりました。貴重な体験をしました。



「音楽会がんばったぞー」

五年二組 ^{たみなみ そうた}田南 颯太



今年の音楽会は、合奏は、「アフリカンシンフォニー」、合唱では、「星の大地に」を発表しました。二つとも全くわからなかった曲だけど、がんばろうと思いました。合奏は、強弱についてがんばりました。ぼくの楽器はオルガンなので、ペダルを使って演奏するのが難しかったです。けん盤しか最初は見れなかったけど、休み時間も練習して、だんだんと指き者が見えるようになってきました。合唱では、一つ一つの言葉を大切にしながら、歌いました。ぼくは低音なので、高音の人につられないように、大きな声ではっきり歌いました。歌の畑田先生に教えてもらって、上手になりました。友達とたくさん合わせて、がんばりました。本番は、きんちょうしたけど練習の成果がはっきできてよかったです。お家の人にも、ほめてもらってよかったです。



「家庭科」

五年三組 ^{ほりうち この}堀内 心乃



五年生では、家庭科ではりや布を使ってさいほうの練習をします。その中で、今私達が勉強しているのは、色々な手ぬいの仕方です。手ぬいをする時は、手にはりをささないように、気を付けながらぬっています。色々な手ぬいにちょう戦していく中で、私は特に、本返しぬいが難しいと感じました。苦戦する時もありますが、練習するにつれて、どんどん上手になっていると思います。

これから、家庭科では、ミシンを使っていきます。ミシンでも、手にケガをしないように気を付けてぬっていきたくです。私の目標は、じょうぎのように真っすぐで、きれいな線になるようにぬうことです。ミシンを使いこなせるようにがんばります。

これからも、家庭科をがんばりたいと思います。





「我が家は最高のロケーション」

今日は、小諸の糠地区に移住された税所康貴（さいしょやすたか）さんにお話を伺いました。



お友達を自慢の料理でおもてなし

「どちらから小諸に移住されましたか」

小諸市に来る前は3年近く佐久市の望月に住んでいましたが、その前は東京の小金井市に住んでいました。

仕事は企業向けのパッケージソフトウェアの外資系の会社で、アプリケーション導入プロジェクトの管理業務を行っています。

「小諸に移住されたきっかけを教えてください」

妻と出会った頃、千葉県の浦安市に住んでいて、そこから自分達にとってより良い環境を求めて何度か引っ越しを繰り返して、気付くと都心を抜けて西東京まで来ていました。

その後、大きなワンコ達も来たため、高尾山の麓あたりで次の住処を探していたのですが、いつそのこと関係の深い長野県に住んで東京に通勤することも可能ではないかと考えるようになりました。

お義父さんの実家が小布施町ということもあり、毎週末東京から遊びに来ていたのですが、逆に、平日東京に通勤して、週末は自宅周辺でゆっくりするというのもありではないかと。そして、ギリギリ通勤圏内と思われる新幹線の佐久平駅を中心とした土地探しが始まりました。

きっかけは、たまたま訪れた御牧原台地の雰囲気のごく気に入ったことでした。し

かし、中々よい土地に巡り合えなかったもので、腰を据えて探すことを決意し、いい借家を望月に見つけて、東京から移住しました。それから約3年かけて、やっと出会えたのが今の糠地のこの土地でした。一目見た瞬間に「この土地に自分の家を建てて住みたい！」と思える場所でした。

「現在の生活はどうですか」

東京から望月に移り、そして糠地に家を建てて引っ越してから5年間、平日はほぼ毎日妻と二人、新幹線で東京の会社に通勤していました。

しかし、このコロナ禍で現在は完全なテレワークとなり、自宅で作業しています。妻は多くて月に1、2度、私に至っては、2021年になって未だ2度しか東京に行っていません。幸い自分達の仕事がテレワークに適していたこともあり、そして自宅とはいえずごく恵まれた環境で日々仕事が出来、同僚達からも、「税所さん先見の明がありましたね」と言われています。

「そんな寒いと絶対に無理！」と、あれほど言っていた南国鹿児島育ちで同居の母も、毎日近所の友人達とお花

の手入れや家庭菜園（域を超えてますが…）の手伝いなどをして楽しそうに暮らしているのが、本当に周りの方々に感謝しています。

「小諸の印象はどうですか」

引っ越す前、長野県で育ったお義父さんに「あそこは冬、すごく寒いとこだぞお」と言われていました。いやいや、東京からしたら小布施町も冬は十分寒いんですけど…。

しかし、住んでみると晴天率も高く、この糠地からの北アルプスから八ヶ岳の景色を毎日見ながらの暮らしは、そんな冬の寒さを全く感じなくさせます。念願だった薪ストーブも想像以上に家全体を暖めてくれます。そして何より幸運だったのは、この糠地区の人たちが皆さん陽気で、すごく温かいということでした。

この浅間山麓の開けた南斜面がこういった雰囲気を作ってきたのかな？



我が家の仲良しワンズ・ニャンズ



「今後の目標や抱負について伺います」
今後はより一層、この地域に溶け込んでいき、自分の気持ちだけでなく、いつまでも移住者ではなく、この土地の人間だと胸を張って言えるように、皆と助け合って、そして貢献していきたいと考えています。

このコーナーを通して、小諸の魅力を多くの方々に伝えることができればと思います。税所さんご協力ありがとうございました。
編集委員 小田中 衛

今支館・分館では

『素敵な三重奏』
—和田分館—



【写真】飯塚分館長（左）小林主事（右）

爽やかな日曜日の朝、聞か
てきたのは「本日午後1時
30分より、公民館にて第2回
文化音楽会を開催します…」
の放送。イベントの案内放送
なんて久しぶりだなあと嬉し
くなりました。

6月27日(日)午後1時30分よ
り和田区公民館にて第2回文
化音楽会が開催されました。
今回はコピーヌクラブ・ライ
ブコンサートです。

第1回が一昨年のこと、以

降コロナ禍で延期を余儀なく
され、ようやく待ちに待った
第2回目を迎えることができ
ました。和田区の飯塚分館長
や公民館役員の皆さんの『今
年こそはなんとしても待ち望
んでいる皆さんの声に応えて
あげたい』との熱い想いがか
ないました。

参加者60名ほど、会場では
ソーシャルディスタンスを守
り、全員マスク着用、また、
演奏者もフェイスシールドを
して、コロナ対策は万全です。
フルートにまでマスクが付い
ています。

コピーヌクラブは、ピアノ
の竹鼻さん、フルートの椎名
さん、ヴァイオリンの吉田さ
んの三重奏。軽快で繊細でや
さしい、でも力強い見事な演
奏は心に染みわたります。軽
妙なトークや華麗な歌声もあ
り、楽しく素敵なひとときを
過ごすことができました。

童謡、クラシック、シャン
ソン、タンゴ、時にはカーペ
ンターズや演歌まで多彩な音
楽、どれも聞き覚えのあ

るメロディー。日頃の喧噪を
忘れて無心になったひととき。
ラスト『情熱大陸』は身を乗
り出して手拍子を送りました
…楽しかったなあ。

途中の休憩時間には小さな
子供たち（ドリームエンジェ
ル）のダンス披露。♪パプリ
カ♪のかわいいダンスに癒し
満載。

閉演後も「素敵でしたね
え」「楽しかったねえ」と久
しぶりの区民交流の機会を楽
しんでいました。音楽はいつ
の時も誰にでも寄り添い心を
豊かにする最高の万能薬です。
次回、第3回文化音楽会も秋
（9月）に予定されています。
今から待ち遠しく楽しみです
ね。

編集委員 宮沢 芳文





音楽のまち・こもろ

文化会館自主事業

第34回 小諸市民音楽祭

入場無料



日 時：令和3年9月26日(日)
小諸市文化会館ホール

【開場】12:15 【開演】13:00 終了予定16:00

●出演予定団体（順不同）
坂の上小学校／野岸小学校／水明小学校／東小学校
合唱団小諸ハーモニー／コール・フローラ小諸
才能教育研究会小諸支部／ゴスぺるん♪こもろ
小諸合唱団／こもろ銭太鼓／BATH UP
小諸市消防団音楽隊

●主 催 小諸市民音楽祭実行委員会
小諸市文化会館自主事業実行委員会

●問い合わせ先 小諸市文化会館 ☎0267-23-8880

※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更が生じる場合があります。

報告

長野県公民館報関係者研修会

長野県公民館運営協議会主催による令和3年度公民館報関係者研修会が、6月26日(土)に川上村文化センターで開催されました。

当日は県内の市町村から総勢72名が参加。小諸市からは、公民館長と事務局、編集委員の7名が参加しました。

研修会は、県内各地域の公民館職員や公民館編集委員などを対象に、公民館報や地区広報誌の役割に対する理解をより深め、読みやすく、親しみある公民館報づくりの手法について学ぶことを目的に、毎年開催されています。

午前10時からの開会式に続いて、農業を営みながらフリーライターとして活躍されている南相木村公民館広報部長の菊池昌彦氏を講師に、「読む人に伝わる文章の書き方」の講演が行われました。

講師からは、文章の書き方のポイントとして、
●わかりやすく、読みやすい文章にすること。
●それには、一文を短く、

接続詞は少なく、難しい表現や難しい漢字は避けること。

●起承転結をおさえること。
「誰が・いつ・どこで」など、「5W1H」を入れること。

●「てにをは」を間違えないこと。
などを学びました。

公民館報の編集では、簡潔に読者目線でわかりやすく、読みやすい内容にしていく必要性を再認識しました。



菊池氏による分科会での講義



コロナ禍で公民館活動が行われず取材対象が少なくなっている中で、ネタづくりに苦勞している話など、大変興味深く耳を傾けました。

午後は、「読まれる紙面づくり」、SNS、Zoom等の活用事例から「情報発信のあれこれ」など四つの分科会が開催され、参加者は特に興味をもったテーマに参加しました。

昨年、小諸市公民館報は、第8回全国公民館報コンクールにおいて、栄えある金賞を受賞していますので、今日の研修で得たことを今後の編集活動に生かし、さらに内容を充実させながら、人と人をつなぎ、地域を輝かせる公民館報を目指していきたいと思えます。

編集委員 小田中 衛

9月 小諸市文化会館スケジュール

日・曜	開演	イベント名	主催者	問い合わせ先
1(※)	13:00	下水道公社講習会	下水道公社	026-232-2373
4(±)	14:00	第4回講座	小諸市民大学	0267-23-8880
8(※)	13:30	小諸市民生・児童委員協議会研修会	小諸市厚生課	0267-22-1700
16(※)	10:00	介護ささえ愛サポーター研修会	小諸市高齢福祉課	0267-22-1700
17(◎)	13:50	第50回東信高等学校定時通信制生徒生活体験発表大会	長野県高等学校長会定通部会東信支会	0267-22-0103 (小諸商業高等学校)
18(±)	11:00	第27回長野県高等学校文化連盟	長野県高等学校文化連盟軽音楽専門部	0267-62-0064 (野沢南高等学校)
19(◎)	10:00	東信地区軽音楽専門部交流大会		
26(◎)	13:00	第34回小諸市民音楽祭	小諸市民音楽祭実行委員会	0267-23-8880
29(※)	18:00	音楽のまち・こもろミニコンサート	小諸市文化財・生涯学習課	0267-22-1700

受付開始日【公民館・こもろ女性の家】令和3年11月利用 予約9月1日(水)
【貸出備品含む】
【乙女湖体育館】令和4年3月利用 予約9月1日(水)
【文化会館】令和4年9月利用 予約9月1日(水)

—小諸市文化会館—

開催延期のお知らせ

アニソンBIG3

スーパーライブ2021

2021.11/28 日 企画制作 アオイスタジオ

公民館報4月号でお知らせしていました「アニソンBIG3スーパーライブ2021」については、新型コロナウイルスの感染状況から延期いたしますのでお知らせします。

今後、日程が決まりましたら、改めてお知らせいたします。ご理解をよろしく願いたします。